

## 本文

※例文は学習用です。

- ① 使レ民戦。(民ヲシテ戦ハシム。) / 民をして戦はしむ。
- ② 王令ニ臣諫。(王、臣ヲシテ諫メシム。) / 王、臣をして諫めしむ。
- ③ 天帝使ニ我長ニ百獣一。(天帝、我ヲシテ百獣ニ長タラシム。) / 天帝、我をして百獣に長たらしむ。
- ④ 遣ニ使者報ニ之一。(使者ヲシテ之ニ報ゼシム。) / 使者をして之に報ぜしむ。
- ⑤ 教ニ子読ニ書一。(子ヲシテ書ヲ読マシム。) / 子をして書を読ましむ。
- ⑥ 令ニ人間ニ其故一。(人ヲシテ其ノ故ヲ問ハシム。) / 人をして其の故を問はしむ。
- ⑦ 使ニ子路問ニ津焉一。(子路ヲシテ津ヲ問ハシム。) / 子路をして津を問はしむ。
- ⑧ 遣ニ将守ニ関一。(将ヲシテ関ヲ守ラシム。) / 将をして関を守らしむ。
- ⑨ 命ニ童子灌ニ園一。(童子ヲシテ園ニ灌ガシム。) / 童子をして園に灌がしむ。
- ⑩ 召レ之入。(之ヲ召シテ入ラシム。) / 之を召して入らしむ。
- ⑪ 使ニ人称ニ其善一。(人ヲシテ其ノ善ヲ称ヘシム。) / 人をして其の善を称へしむ。
- ⑫ 令ニ後世知之一。(後世ヲシテ之ヲ知ラシム。) / 後世をして之を知らしむ。

## 設問

1. 傍線部の使役を表す字「使」(①)の読みを平仮名(送り仮名を含む)で答えよ。
2. 例文①「使レ民戦。」で、使役の対象となっている語を抜き出して答えよ。
  - その語に付けるべき送り仮名を含めて、平仮名で書け。
3. 傍線部の使役を表す字「令」(②)の読みを平仮名で答えよ。
4. 例文③「天帝、我ヲシテ百獣ニ長タラシム。」で、使役の対象となっている語を答えよ。
5. 傍線部の使役を表す字「遣」(④)の読みを平仮名で答えよ。
6. 傍線部の使役を表す字「教」(⑤)の読みを平仮名で答えよ。
7. 例文⑥「令三人問ニ其故一。」で、使役の対象となっている語を答えよ。
8. 例文⑨「命三童子灌ニ園一。」の「命」が使役の意味で用いられていることがわかる理由を、文の構造(語の並び)に着目して説明せよ。
9. 例文⑩「召レ之入。」の「召」は、ここではどのような意味・働きで用いられているか、簡潔に説明せよ。
10. 例文①～⑫のうち、使役を表す字に「使」が用いられているものをすべて選び、番号で答えよ。
11. 例文①～⑫のうち、使役を表す字に「令」が用いられているものをすべて選び、番号で答えよ。
12. 例文①～⑫のうち、使役を表す字に「遣」が用いられているものをすべて選び、番号で答えよ。

13. 使役の対象（～にさせる相手）を表すとき、漢文の書き下しではどのような送り仮名を付けるか。平仮名で答えよ。
14. 書き下し文では、助動詞「しム」は漢字と平仮名のどちらで書くか答えよ。
15. 次の訓点付き漢文を書き下し文に直せ。  
使レ民戦。
  - 。あわせて現代語訳（「AにBさせる」の形）も書け。
16. 次の訓点付き漢文を書き下し文に直せ。  
教三子読二書一。
17. 次の訓点付き漢文を書き下し文に直せ。  
遣三将守二関一。
18. 次の訓点付き漢文を書き下し文に直せ。  
令三人問二其故一。
19. 次の書き下し文を現代語訳せよ。  
王、臣をして諫めしむ。
20. 次の書き下し文を現代語訳せよ。  
子をして書を読ましむ。
21. 次の書き下し文を現代語訳せよ。  
将をして関を守らしむ。
22. 使・令・教・遣に共通する使役の基本の読み方を、「A」「B」を用いた形（○○ヲシテ～）で説明せよ。
23. 記述問題：漢文で使役を表すとき、使役の対象（させられる人）にはどのような送り仮名を付け、文末の動詞はどのように読むか。例を一つ挙げながら、二文程度で説明せよ。